

研修プログラム

目的	講義	教材	実習			
職場に慣れる。 ①病院内 薬剤部の全体的な業務内容を理解する。 ①各部署の業務内容の確認 ②薬剤部マニュアルの概括を理解する。 ③診察から処方せんの流れを理解する。	病院内案内 第1章 新人研修の概要 第2章 病院・薬剤部概要 第3章 関係法規	テキスト テキスト				
調剤、注射、血液、麻薬、製剤等を学ぶ。 ①調剤(計数、計量調剤、書記、交付等)の基本調剤を行う。 ②院外処方箋について理解する。 ③注射薬の交付、麻薬、血液製剤の取り扱い、院内製剤の調製を行う。 ④注射薬混合調製業務を行う。 ⑤化学療法、抗菌剤の適正使用について理解する。	第4章 業務 1 調剤業務 2 薬品管理業務 3 院外処方せん発行に伴う業務 4 注射剤業務 5 製剤業務 6 注射薬混合調製業務 7 輸液の基礎知識 8-1 中心静脈栄養 8-2 TPN時の代謝・栄養管理と合併症対策 9 注射薬混合調製業務(抗がん剤) 10 麻薬・向精神薬の適正使用と管理 11 生物由来製品の保管管理 12-1 化学療法について 12-2 レジメン管理 13 抗菌剤の適正使用	テキスト テキスト テキスト スライド スライド テキスト スライド スライド スライド テキスト テキスト スライド スライド スライド	調剤 注射調剤 製剤 無菌製剤 無菌製剤			
	調剤に関する全ての事項、DI業務を学ぶ。 ①DI業務の実施 ②薬物血中濃度の測定 ③治験薬について学ぶ	14 医薬品情報業務 15 薬物血中濃度モニタリング(TDM) 16 治験管理	スライド テキスト スライド スライド	TDM		
	服薬指導に関することを学ぶ。 ①病棟での服薬指導を実践する。 ②患者の対応を学ぶ。 ③チーム医療を理解する。 ④チーム医療における情報の共有化の必要性を学ぶ。 ⑤服薬指導記録を書く。 ⑥医薬品の情報の検索方法を学ぶ。	17-1 薬剤管理指導業務 17-2 持参薬管理 18 クニリカルパス 19 緩和ケア 20 ICT 21 NST	スライド スライド スライド スライド スライド スライド	病棟 チームラウンド チームラウンド チームラウンド		
		中毒に対する対応を学ぶ。	22 中毒 23 精神科領域の薬剤業務 24 ワルファリンの薬剤管理指導業務	テキスト スライド スライド		
			医療保険制度について理解する。	第5章 医療保険制度 1 医療保険制度と保険薬局 2 在宅医療(居宅療養管理) 3 DPCとジェネリック医薬品	テキスト スライド スライド	
				第6章 医療事故防止対策と対応	スライド	
		第7章 専門薬剤師制度		テキスト		
		(9週目) エルダーのもとで到達度の評価と指導をうける。 論文のテーマを決める。 (例)病態と症例報告	インスリン指導 糖尿病教室見学 吸入指導			
	(10週目) 服薬指導ロールプレイ					
	(11週目) 論文の発表(スライド作成)					

中央病院の場合: 新人薬剤師は、エルダーのもとで9月から調剤に関する全て事項をマスターし、10月から夜勤ができるようになる。

① 鑑査の指導と実践 ② 緊急連絡網の確認 ③ 関連部署との連絡、救急対応の仕方を確認 (④夜勤日誌の書き方、夜勤のルールの確認)